

SEL	1272
題名	07/02/28～07/03/02 M31b41b 調整(E1b ビームサイズ)
発言者	仙波 泰徳 [4023]
書き込み日	2007/03/13 22:15

2/28

S1b の SVOC による駆動試験(SlitScan) 問題なし

スリットスキンの結果、FES 開口中心を 0.4→0.1 (3/2 には戻した)

<M21b-G600b(0th)、Phase145-17、FES1.0x0.5、S2b=10um、5um ピンホール>

0th で E1b でのサイズ評価(縦横スキャン) V:9.3um、H:22um(像は R 上がり)

M31bRy、M41bRyRz の調整を行い、<M21b-G600b、Phase145-17、FES1.0x1.0、S2b=10um、5um ピンホール>で

MapScan の結果、V:6um、H:45um

3/1

<M21b-G600b(0th)、Phase145-17、FES1.0x1.0、S2b=10um、5um ピンホール>

FES 開口中心 V=0.4 と 0.1 とでサイズ、位置ともに変化ないことを確認

ピンホールサイズ変更

<M21b-G600b(0th)、Phase145-17、FES1.0x0.5、S2b=10um、1um ピンホール>

縦横スキャン V:1.8um、H:16.4um

S2 幅と縦方向の関係

S2 V(FWHM)

10 1.8

20 2.6

30 4.7

50 7.6

100 15.4

<M21b-G600b(0th)、Phase145-17、FES1.0x1.0、S2b=10um、1um ピンホール>

MapScan の結果、V:2.4um、H:28um (添付1)

Beam profile @E1b

